

幕張新都心モビリティコンソーシアム 自動運転WG (第2回) 議事要旨

1 日時 令和3年5月21日(金) 11:00~12:00

2 場所 オンライン開催

3 出席

アイサンテクノロジー株式会社
イオン株式会社
株式会社ヴァル研究所
株式会社ウェザーニューズ
株式会社NTTドコモ千葉支店
京セラコミュニケーションシステム株式会社
京成バス株式会社
株式会社建設技術研究所
株式会社JTBコミュニケーションデザイン
損害保険ジャパン株式会社
ダイナミックマップ基盤株式会社
株式会社千葉ロッテマリーンズ
日本信号株式会社
ビー・トランセホールディングス株式会社
三井住友海上火災保険株式会社
三ツ矢エミタスタクシーHD株式会社
千葉県
千葉市

4 議題

- (1) 自動運転実証実験イメージについて(千葉市)
- (2) 自動運転車両走行環境適正調査について
((株)建設技術研究所、ダイナミックマップ基盤(株))
- (3) 意見交換

5 配布資料

- 資料1 自動運転実証実験イメージ資料
資料2 自動運転車両走行環境調査資料

■議事内容

1. 開会

2. 議題

- (1) 自動運転実証実験イメージについて
千葉市より、資料1に沿って説明。

(2) 自動運転車両走行環境適正調査について

(株)建設技術研究所及びダイナミックマップ基盤(株)より、資料2に沿って説明。

(3) 意見交換

- ・都市部において、自動運転を実現するためには安全を担保することが重要となる。また、自動運転車両と一般車両の速度差を確認する必要もあると感じている。専用レーンの整備については、経済損失を把握する必要がある。
- ・事業継続のためには、採算面と政策面が重要で、幕張新都心エリアの最適化を考えるべき。
- ・今回の調査結果は客観性があるので、尊重してよいと感じている。
- ・利用者側のニーズに答えられるようなサービスを実施するのが重要。
- ・専用レーンの整備に期待している。既存モビリティと新モビリティの分担、また政策的な指標化をしたうえで、サービス構築を進めていけたら。
- ・自治体を中心にインフラ整備が実施されることを期待している。
- ・ソフト面から、利用者のメリットや望むサービスを何かという視点で考える必要がある。
- ・海側のマリスタジアムとイオンを結ぶサービスは、非常に楽しみである。
- ・野球の試合日に、帰りのバスの時間が遅くなってしまうケースがあるため、深夜夜間の自動運転バスサービスや、試合前後の渋滞を考慮した専用レーンによる自動運転サービスなど新都心の賑わいのアクセントとして、マリスタジアムを活用して頂けると有難い。
- ・バス事業者として、当該エリアで自動運転を導入した場合、採算を取ることは厳しいと考える。海浜幕張駅のロータリーについては現在既に飽和状態であることから、自動運転を行うにあたっては環境の整備が必要である。

4. 閉会